

講演会・研修会講師派遣について

アクシスでは、講演会・研修会の講師として、非常勤スタッフ伊藤陽子(小児科医)を派遣しております。

アクシスの理念を軸として、講義形式、ワークショップ形式など多彩なご要望にお応えいたします。

ご依頼の場合には、希望日程を3つほど挙げていただき、ご依頼担当者様の連絡先と会場を明記の上、メール contact@kk-axis.org へお申込みください。



講演会内容一例

講演タイトル:「子どもの脳の育ちと食育」

今、子どもたちを心身ともに健全な成長を！と食育活動がさかんになってきていますが、子どもの食習慣は実際大きく改善とまでは至っていません。なぜでしょうか？それは受け皿である“子ども=子どもの脳育て”に問題があるからです。子どもの正しい脳育てについて事例をまじえて解説し、本当の食育について、お話しさせていただきます。

講演タイトル:「良い脳の育て方～知力と心をとみに育てよう～」

“良い脳”ってなんでしょう？小学校で成績がオールAの子でしょうか？スポーツ万能な子でしょうか？正しい脳育てについて解説し、事例をまじえながら、情報過多な子育て環境において、子育ての大切な根っこの部分についてお話しさせていただきます。

講演タイトル:「早寝早起き朝ごはんでセロトニンを増やそう！」

(児童生徒向け)

「どうして早起しなきゃいけないの?」「どうして早寝しなきゃいけないの?」「どうして朝ごはんが大事ななの?」児童のこんな疑問に、具体的にわかりやすくお話しさせていただきます。

講演タイトル:「月経前症候群や更年期障害のメカニズムを知り、対策を考えよう」

「生理前になると、イライラしてきて、気持ちが抑えられない。」「頭痛もひどく、身体もだるいから家事が手につかない」など、月経前3日から10日前くらいに症状が出現し、なおかつ月経開始後に消失していく“月経前症候群”。そして、40代から50代にみられるあの誰もが知っている“更年期”。

「感情的になる」「のぼせる」「とにかく身体が思うようにコントロールができない」、なんだか想像すると怖いイメージが浮かんでしまう方も少なくないのではないのでしょうか？女性特有の、女性にしかわからないこの悩み、このような症状がおこるメカニズムを知り、みんなでつらい気持ちを共有しながら、明るくハッピーに乗り越える方法を皆さんで探ってみませんか？

講演タイトル:「ペアトレってなんだろう？」

「毎日、子どもに怒ってばかりで疲れちゃう」、「どうして、そんなことばかりするのか理解できない!」なんて、理解不能な日々を過ごしていらっしゃる方に、お勧めです。子育てを、楽に前向きにするための方法論、“ペアレント・トレーニング”について学び、自分のものにしてみませんか?「子どもに対して、ダメなところや失敗してしまったところばかり目がついてしまっで…。」というアナタ。見方を変えると、あら不思議、子どもの行動には褒めポイントが沢山あるではないですか! お子さんの良い所探しの達人になりませんか?

過去の講演会

年度	主催 * ()内は参加者
2015	神奈川県:勉強会(栄養士、市民) 神奈川県:保健センター(保護者、幼小中教員、保育士) 埼玉県:幼稚園(保護者、教員) 千葉県:保育園(保育士) 千葉県:保健協議会(保育士、栄養士) 東京都 小学校(保護者、教員) 茨城県:勉強会(メディア教育指導員、青少年相談員) 神奈川県:保健センター(食育従事者、支援者、食育関連企業) 神奈川県 保健センター(保育士、幼教員、食育従事者、栄養士、支援者)
2016	茨城県:保育園(保護者、区民) 神奈川県:勉強会(栄養士) 千葉県:保育園(保護者、保育士) 神奈川県:教育委員会(保護者) 東京都:保健センター(保護者) 千葉県:教育委員会(小中教員) 茨城県:小学校(保護者、児童生徒) 東京都:保育園(保護者) 石川県:福祉協議会(保護者) 茨城県:保育園(保護者)
2017	東京都:保健センター(保護者) 千葉県:勉強会(看護師、保育従事者) 石川県:勉強会(保育教諭、保育士、栄養士、看護師)
2018	埼玉県:保健所(市民) 東京都:保健センター(保護者) 石川県:勉強会(保護者、保育士、保健師、栄養士、養護教諭) 東京都:福祉施設(職員) 茨城県:音楽療法研究会(研究会会員) 神奈川県:食育研修会(食育担当教員) 東京都:保健センター(妊婦、保護者) 埼玉県:保健所(児童福祉関係職員、教育委員会関係職員、小中学校給食関係者)
2019	神奈川県:教育委員会(学校食育担当者) 埼玉県:教育委員会(保護者) 東京都:保健所(保護者)

〈参加者の声〉

- ・とても勉強になった。将来子どもが生まれたら今日聞いたお話を参考に豊かに育てていきたいと思った。
- ・朝ごはんをしっかり食べるということが一番大切な食育だということがよくわかった。また聞きたい。
- ・「(朝食欠食に対して)なぜ食べられないのか」の原因を科学的根拠から探ることができてとても感銘を受けた。
- ・保育園で働いている者です。少しでも保護者の気持ちを分かり合えるような指導や相談をしていけたらと思った。
- ・生活リズムについて、おたよりに書いてもなかなか伝わらず、どのように啓蒙していこうか悩んでいたところ。脳の育ちと言う面は保育所としてすごく新しいアプローチの仕方になると感じました。
- ・保育園に勤めているが、からだの脳を作る時期に自分の言動や食事がとても重要な役割を担っているとわかり、今後の子どもたちへの関わり方について今日学んだことを活かしていきたい。
- ・「あっこれでよかったんだ」という安心と、「私、反対のことを子どもに言ってしまうな」という反省とで胸がいっぱいになった。子どもにとって理不尽なことで叱ってしまうことも多いなととても勉強になった。
- ・机に向かっての勉強だけが脳を育てるのではなく、遊び・食事・睡眠を整え、生活リズムを正しくすることで脳が育つということを知れてよかった。
- ・生活リズムがなぜ必要か？朝食はなぜこんなに必要なのかを学んだことで、保育園の保護者にも、自分の子どもにもしっかりとその大切さを伝えることができると思います。